

暖かい日が続いたかと思えば、ドカーンと一発（笑）の雪が降ったりと三寒四温真っ直中ですが、それでも確実に『春』がそこまでやって来ている！そう思っています。体調を崩さずに元気いっぱいがんばって行きましょう！

## 東日本大震災 復興祈願大会 大成功！！



あれから約6年が経とうとしています。目に見えた復興復旧を遂げている所もあれば、まだまだ道半ば！そんな地域もたくさんあるのが現状です。1日も早くあの日以前の平穏な日々を取り戻せますように！切なる願いです。そんな中でも子供たちは日々元気いっぱいがんばっています！そんな姿をこの大会を通して見せてほしい！その思いを胸に秘め企画運営実行しているのがこの大会、『みちのくカップフットサル大会』です。今年も2月4日～5日に開催し、福島県内はもとより県外からも多数のサッカー大好き子たちが集い盛大に開催することが出来ました。白熱した試合はもちろんのこと、参加賞として配布した白河名物だるまに歓声が上がったり在日韓国人の方による本場の焼き肉弁当に賛辞の言葉が聞けたり・・・とても充実した2日間になった！そう自負しております。VAMOS福島！VAMOS東北！VAMOS日本！



## 「いざ！」その時のために！！



2月18日（土）白河市消防署員のご協力を得て『親子で学ぼう！救急救命法』を実施しました。心臓マッサージ法、AEDの取扱い方、止血方法等々、講義&実践形式で大切なことを親子でたくさん学びました。「一番大切なことは心臓マッサージ！」何度も繰り返されるこの言葉は、五臓六腑までずっしりと染み込んだと思っています。講習会終了後には「以前に子供の通う学校で同じような講習会を受けたことがありましたが、今回は細かいことまで聞けて実践できて大変良かったです。」そんな感想も参加したお母さんから寄せられました。サッカーも救命法も繰り返し繰り返し行い「いざ！」と言うときに無意識に体が反応することが大切！そう思っています。来年も同時期に開催します！！



## 心に残っている言葉

突然ですが、執筆者が心に残っている言葉は・・・  
【楽あれば苦あり 苦あれば楽あり】  
【努力に勝る天才なし】 【継続は力なり】  
【たった一言が人の心を温める たった一言が人の心を傷つける】 【上達に近道なし】  
【子供を叱るな来た道じゃ 年寄り笑うな行く道じゃ】  
【やらずに後悔するならやって後悔せよ】  
【できるかできないかでなくやるかやらないかである】  
【試練は乗り越えられる人にしか神様は与えない】  
【経験こそが最も価値のある財産である】  
【勝って奢らず負けて腐らず】  
【夢は見るものではなく叶えるもの】  
【なぜ山に登るのか そこに山があるからである】  
【人事を尽くして天命を待つ】  
【好きなものを好きと言えるそんな人でありたい】  
【人生たったの一度きり それならば・・・】  
【明けない夜はない】【一所懸命一生懸命】  
あとはいえ～っと・・・(笑) 貴方の心には・・・

## 3月の主な活動予定

- ① 4日（土）『第23回キンダー・ジュニア・スーパーカップ』開催  
(幼児～小学2年生)
- ② 5日（日）『新1年生対象サッカー体験教室』 (新1年生希望者)
- ③ 11日（土）～12日（日）  
『第25回福島民報杯安達太良白峰カップ』 (小学4～6年生)
- ④ 18日（土）『第2回板室温泉杯フットサル大会』 (小学4～5年生)
- ⑤ 19日（日）『平成28年度クラブ卒団式』 (トップクラス全員)
- ⑥ 20日（月）『平成28年度小学校卒業記念大会』開催 (同上)
- ⑦ 24日（金）～26日（日）茨城県常総市遠征 (小学3～5年生)
- ⑧ 各種（サッカー・ストサカ他）トレーニング  
※詳細はそれぞれのコーナーの活動計画参照
- ⑨ 21世紀の福島の未来を担う子供たちの心と体の復興支援活動  
7園で10回の活動実施予定
- ⑩ 指導者派遣事業「白河市エンジョイフットサル教室」従事  
3日（金）と17日（金）アナビススポーツプラザフットサルコート

※上記以外にも活動が加わる場合があります。詳しくは、クラブホームページを随時チェックして下さい！